



2024年夏号

欧州ラドン療法研究会 北投温泉理事会レポート

2024年6月27日・北投温泉会議報告

「2024年度 台湾アジア太平洋国際温泉観光協会定例会議」

会場「山形県米沢市・「グランドホクヨウ大広間」」



6月27日、山形県米沢市のグランドホクヨウにて、台湾アジア太平洋国際温泉観光協会の定例総会が開催されました。今回の理事会では、本年度上半期の活動報告予算報告に併せ、今年11月に開催される臺北温泉祭りの予定が発表されました。

さて、今年度から理事会は通常通り年に2度開催されます。今年1度目の会場は山形県米沢市にて執り行われましたが、来年も引き続き日本の温泉地で開催される事が予想されます。興味関心のある方はご参加下さい。会場での異業種との出会いは商談への可能性も広がり魅力的だと思われます。

プログラム後半の懇親会では、山形県知事の挨拶から始まり、米沢市長、山形銀行頭取など、地元で活躍される面々が次々と登壇され、会場の雰囲気は華やかなものになりました。これは米沢観光協会会長である「東光」の小嶋会長の差配と思われます。東光さんは、安土桃山時代に創業された老舗の蔵元で、この大会のために仕込まれた記念酒も振る舞われました。

さて、米沢市近郊には8つの温泉が展開され、米沢八湯と呼ばれています。当研究会の関心としては、この米沢八湯の1つ小野川温泉です。この温泉にはラジウムが含まれています。そして、この八湯を統括する八湯協会の会長が当研究会の活動に興味を示されました。今後は情報交換進め、関係性を深めていきたいと考えています。



「2024 臺北温泉祭り@新北投温泉」開催のご案内

この理事会の中で、今年の臺北温泉祭りの日程が発表されました。

会期は2024年10月30～11月3日です。今年は月曜日が含まれない、1日短い日程となっていますが、今回も当研究会での参加を計画していきたく考えています。

さて、今回の活動目標は日台温泉勉強会の立ち上げです。会期中に座学とフィールドワークを行い、日台の研究者とその学生との交流を起こしていく事を目的としています。これは、ラドンが及ぼす健康影響に関わる論文作成に向けた活動の1つです。またこの勉強会には、台湾經濟部水利署、臺北市水道局も参加します。台湾での健康産業には制限が多くありますが、当研究会が台湾での経済活動に参加できる様、日台のラジウム・ラドン温泉研究を押し進めていきます。会場は臺北市水道局(北投地区担当)の会議室を利用して行う予定です。研究会の皆様の参加も大歓迎です。今回は研究会の活動報告として、皆様の事業紹介も行なっていきたいと考えています。ぜひ、現地もしくは資料にてのご参加お待ちしております。

